



市ヶ谷だより

法政大学
市ヶ谷キャンパス
教職課程センター
2023年3月号(2/15発行)

★先輩の合格法に学び「各種対策講座」「個別指導」で着実な前進を図ろう

早いもので、2023年が始まり2ヶ月近くが経ちました。まだまだ先のことだと感じていた採用試験本番まで5ヶ月を切りました。第8波が広がりを見せるなど、終わりが見えない感染症対策の日々が続きます。皆さんはこのような中でも「着実な前進」を続けましょう。現在の環境を嘆かず、今の状況でできる最善を尽くしていきましょう。第2タームの「各種対策講座」（教職教養・論文・個人面接・集団討論）参加は今からでも間に合います。講座に加え、「個別指導・相談」の時間を利用して補充しましょう。この2～3ヶ月勝負です。また、今までの勉強の総点検、今後の学習の足掛かりとして、外部の教員採用「模擬試験」の受験をお勧めします。最後の仕上げに向かうこの時期に腕試しとして「模擬試験」で現在の立ち位置を確認してみませんか。

教職教養・一般教養の勉強法など1次試験対策、小論文など2次試験対策で悩んでいる方に、今年度、横浜市教員採用試験に合格したSYさんの勉強法を御紹介します。今年度合格した先輩の合格体験記が『教職課程年報 Vol.21』に掲載されます。

横浜市の採用試験は他の自治体と同じように、1次試験と2次試験の2段階になっています。1次試験では一般教養と教職教養、専門科目の筆記試験が、2次試験では場面指導を含む個人面接と小論文、模擬授業の試験があります。なお、集団面接はここ数年コロナの影響で中止になっています。

試験対策として行ったことについて、まず個人面接では、横浜市指定の面接カードを中心に、自分が話したいこととそれに対して想定される質問をたくさん考え、どんどん深掘りしたものをノートにまとめていました。場面指導では、戸塚先生からもご指摘があったのですが、とにかく数をこなして恥じらいを捨てるようにしました。また、場面指導のテーマ集を買って出題例や指導上のポイントを学び、実演に落とし込むようにしました。

小論文については、講座や面談で何度も文章を書き、戸塚先生に添削をしていただきました。はじめは書き終えるのに途轍もなく時間がかかり心配されていましたが、「時間をかけてもまずは書いてみるのが大事」というお言葉のもと、練習を重ねました。結果として、今年はお題が事前に出題される形式となったため、時間に追われる心配は無くなったのですが、約10ヶ月間、論文修行をしていただいたおかげで論文でのポイントをおさえ、本番では満点をいただくことができました。

模擬授業では、講座や面談のほか、同じ神奈川県を受験するメンバーで集まり練習をしました。どのようなテーマでも応用できる授業の型を考えるとともに、場面指導と同様に慣れが必要ということで繰り返し実演練習をしました。教職教養の知識や教育実習での経験を活かし、生徒への細やかな配慮を意識しました。

3月 教職課程センター相談指導予定

講座や個別相談は事前申込制

	9:00~12:20	13:20~16:00		9:00~12:20	13:20~16:00
1(水)	個人面接対策講座	個別相談	15(水)	個人面接対策講座	個別相談
2(木)	教職教養対策講座	個別相談	16(木)	教職教養対策講座	個別相談
3(金)	論文対策講座	個別相談	17(金)	論文対策講座	個別相談
6(月)	模擬授業対策講座		20(月)	模擬授業対策講座	個別相談
7(火)	集団討論対策講座	個別相談	22(水)	教職教養対策講座	個別相談
8(水)	個人面接対策講座	個別相談	23(木)	授業を創る特別講座	
9(木)	教職教養対策講座	個別相談	28(火)	個別相談	個別相談
10(金)	論文対策講座	個別相談	29(水)	個別相談	個別相談
13(月)	模擬授業対策講座	個別相談	30(木)	個別相談	個別相談
14(火)	集団討論対策講座	個別相談	模擬試験(専門、教職教養)を受けてみましょう		

☆ 対策講座は対面を予定していますが、感染症対策でZoomによる実施となる可能性もあります

◎相談指導・各種イベントのお申込は◎

教職課程センター(月～金9:30～17:30)に来室又はメール(kkc@ml.hosei.ac.jp)にて

[URL] http://www.hosei.ac.jp/kyoushoku_katei/ ☎ 03-3264-5562